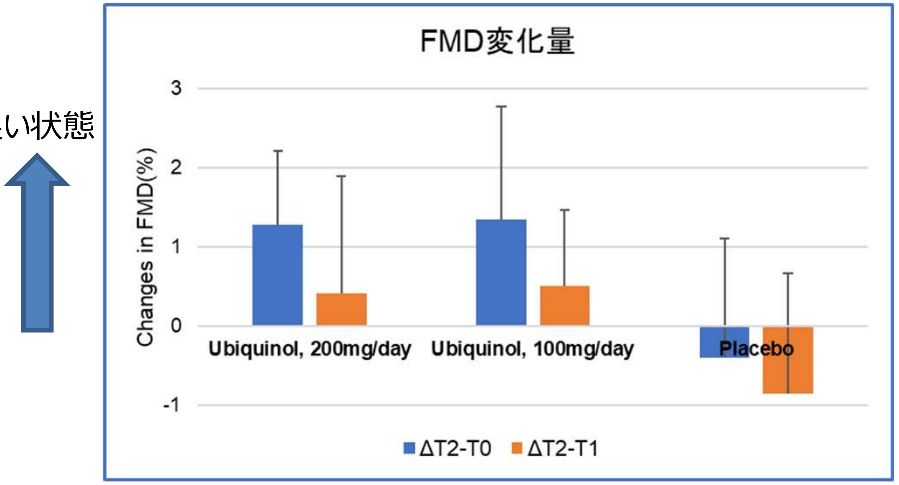
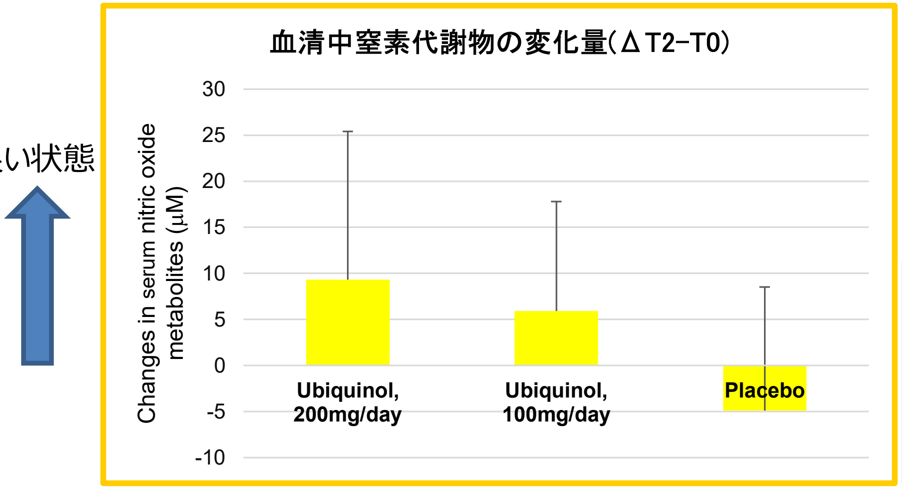
B-7-1

健常者に対する還元型CoQ10による血管内皮機能の改善

良い状態



良い状態



【試験方法】

- ■ 試験デザイン：ランダム化二重盲検対照比較
- ■ 被験者：健常成人 48名（解析対象者として）

  ※BMI（kg/m^2）18.5-29.9、LDLコレステロール（mg/dL）130-200、およびFMD（%）2.5-6.0すべてに当てはまる者

  還元型CoQ10_200mg群 17名（58.2 ±5.1歳）

  還元型CoQ10_100mg群 15名（59.3 ±6.4歳）

  プラセボ群 16名（59.6 ±3.8歳） ※年齢は平均値±標準偏差
- ■ 食品：8週間摂取

  還元型CoQ10を100または200mg/日、またはプラセボ のいずれか
- ■ 評価： FMD（血管内皮機能）、血清窒素代謝物（一酸化窒素間接指標）

【結果】

・ 摂取8週後には、還元型CoQ10の両群のFMDと血清一酸化窒素代謝物量がplacebo群よりも有意に増加した（FMD、ΔT2-T0でp<0.001；窒素代謝物、p=0.016）．

検査時期
T0：ベースライン（摂取前）
T1：摂取4週
T2：摂取8週

グラフは変化量を平均値±標準偏差で表す

（Sabbatinelli J et al, Nutrients. 2020; 12(4), 1098 より作成）